

1999年交通学研究

統一論題

タイトル	報告者	所属
情報通信時代の交通と交通政策	小淵洋一	城西大学
料金自動收受システム導入時の都市高速道路交通管理についての考察	秋山孝正	岐阜大学
テレワーク/テレコミュティングによる交通混雑低減効果とその実現可能性 —一日米比較を通じて—	三友仁志	早稲田大学
情報利用の高度化と交通の変貌	今橋 隆	法政大学

自由論題

タイトル	報告者	所属
政府規制と規制環境 —インセンティブ規制との関連において—	白神昌也	神戸大学
鉄道事業における垂直的分離と経済厚生 —上下分離への産業組織論的アプローチ—	山根智仁	大阪市立大学
低成長期における交通整備制度のあり方	醍醐昌英	(財) 運輸政策研究機構
引き当て営業権価格に基づく日本の内航海運業界の理論的考察	中泉拓也	城西大学
鉄道事業におけるネットワークと組織に関する考察	山田徳彦	白鷺大学
地域コミュニティによる交通サービス供給の可能性 —利用可能性確保の観点から—	高橋愛典	早稲田大学
高速道路沿線住民の高速バス利用可能性について	今野恵喜	八戸工業高等専門学校
英国バス市場における品質協定の政策的意義 —最近の域内バス規制の変化—	寺田一薫	東京商船大学
ロード・プライシング —一つの研究ノート—	庭田文近 關(金沢) 哲雄	立正大学 立正大学
地球温暖化問題と自動車交通 —税制のグリーン化と二酸化炭素排出削減—	二村真理子	一橋大学
航空におけるカボタージュ禁止問題 —自由化は国境の壁を超えられるか—	岩渕正風	(株)日通総合研究所